

# 仙台市市民センターの 運営について

令和6年1月25日

(公財) 仙台ひと・まち交流財団 市民センター課



# 目次

- 1.(公財) 仙台ひと・まち交流財団について
- 2.管理運営の目標
- 3.具体的な取り組み
- 4.地区市民センターの基本的な役割
- 5.さいごに

## 1.(公財) 仙台 ひと・まち交流 財団について

### 法人の目的は・・・

仙台市内のコミュニティの推進及び振興を図るために、地域における多様なコミュニティ活動を支援する事業、生涯学習を支援する事業及び児童の健全育成を支援する事業を行い、連帯と協調にあふれた住みよい地域社会の実現に寄与することを目的としている。

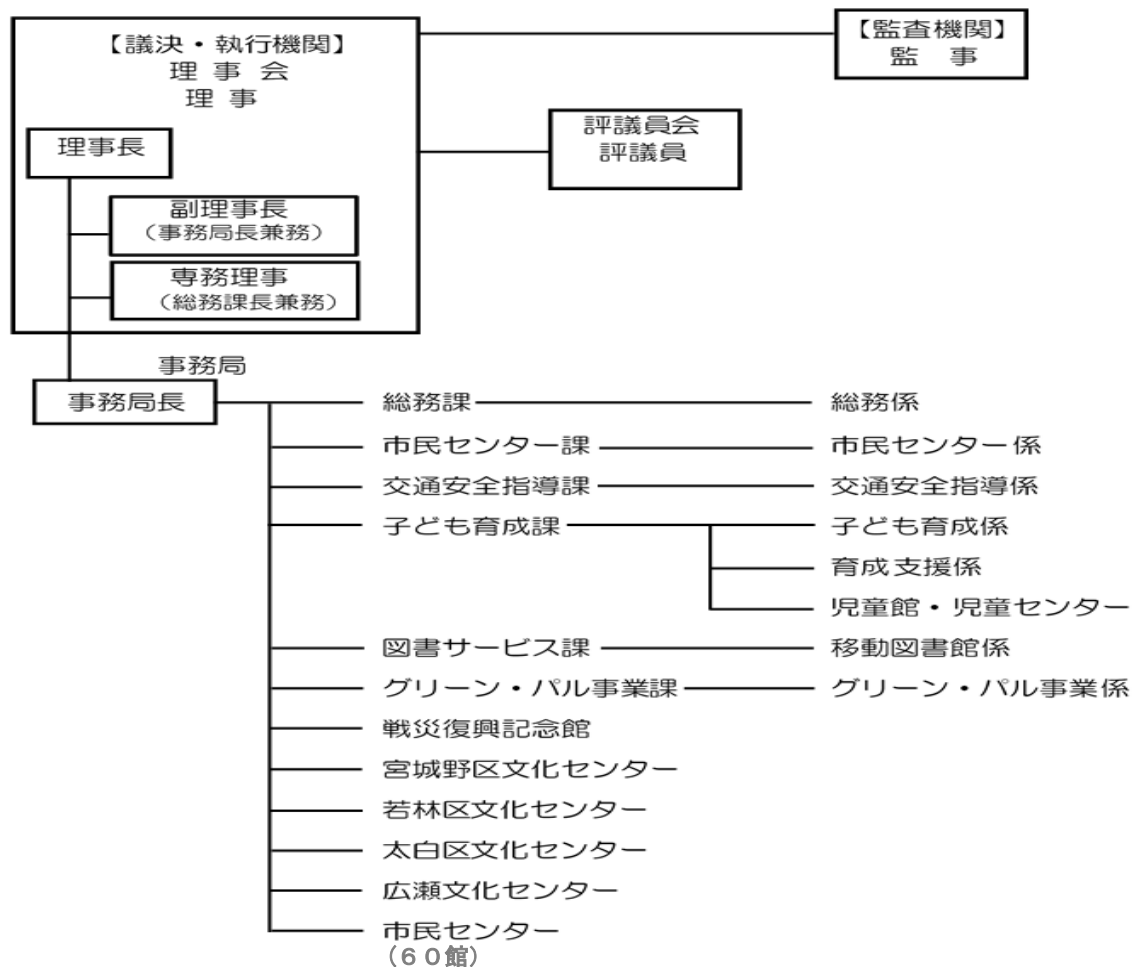
### 事業の内容は・・・

- (1) コミュニティづくりに係る事業の助成
- (2) 地域文化施設の運営、地域文化活動及びその支援
- (3) **地域・生涯学習施設の運営、コミュニティ活動・生涯学習活動及びその支援**
- (4) 児童厚生施設の運営、児童健全育成及びその支援
- (5) 移動図書館の運営及び図書サービスの提供
- (6) 交通の安全確保に資する事業
- (7) 勤労者の福祉の向上に資する事業





# 組 織 図



## 1.(公財) 仙台 ひと・まち交流 財団について



## 2. 管理運営の 目標

### 1. 市民センターの3つの機能の発揮

「市民本位の生涯学習の支援拠点」「市民が主役の交流拠点」「地域づくりの拠点」この3つの機能を発揮し地域を基盤として「学びを通じた人づくり」「地域づくりにつながる人づくり」を行い、その活動をきっかけとして仲間が集い、交流が生まれ、住みよいまちづくりに協働して取り組んでいけるよう支援を行います。

### 2. 安全・安心な施設運営

公共施設として公平・中立な立場を踏まえ、細やかな目配りにより施設の維持管理・運営を適切に行い、市民の安全を第一に考え、万が一の場合も迅速に対応できるよう非常時への万全な体制構築に努めます。

### 3. 60館一体となった事業展開

仙台市内の市民センター60館の指定管理者として施設管理業務及び生涯学習事業を担い、これまで蓄積してきた経験や実績、ノウハウを60館で共有し、市民センターの運営に活かしながら取り組みます。

### 3. 具体的な 取り組み

#### (1) 60館一体運営の更なる向上

各館ごとの事業水準にばらつきが生じないように財団事務局で調整し、研修などでの情報交換や他館で実施する事業を見学する機会を設けることにより、市内他地域の事例やノウハウ、関係する講師や協力団体などについて情報共有を行っています。

#### (2) 専門性の高い人材育成

社会教育施設としての専門職的な側面と、市民利用施設としてのサービスの側面の業務に習熟できるよう、研修体系の確立や生涯学習コーディネーターの資格取得に向けた支援など職員の育成を行っています。

※生涯学習コーディネーター資格習得者48名

(令和6年1月現在)



### 3. 具体的な 取り組み

### (3) 大会・研究集会

市民センター事業の充実・向上を目指して、成果報告及び事例研究発表等を行う「市民センターフォーラム」を毎年開催しています。



#### (4) DX化の推進（市民センターDX化プロジェクトチーム）

業務効率化や事業内容の充実を目指し8カ所の市民センターにおいてICT機器の活用やSNS発信等についての実証実験を行っています。今年度は、佐賀県にあるキューピーの工場や、奈良県の公民館とZoomでつないで講座を実施したり、「UDトーク」を使用してスクリーンに講師の言葉を映し出すコミュニケーション支援を行っています。今後、YouTube上で生配信するオンラインコンサートも予定しています。



【事業例】集まれマザーズ「キューピー離乳食教室」（水の森市民センター）

佐賀県鳥栖工場と市民センターをZoomでつなぎオンライン工場見学を行い、工場内の衛生環境確保に係る取り組みや離乳食のアレンジレシピなどの講話を実施しています。



【事業例】「にっぽんZoomトラベル紀行」（宮城野区中央市民センター）

奈良県天理市にある福住公民館とZoomでつないでお互いのご当地紹介やお土産交換など仙台のガイド役伊達武将隊とともに実施しています。

### 3.具体的な 取り組み





## 4.地区市民センターの基本的な役割

- (1) 地域住民本位の生涯学習拠点事業
- (2) 地域の交流・拠点機能
- (3) 地域のコミュニティづくり機能
- (4) 地域のコーディネート機能
- (5) 地域の情報ステーション機能
- (6) 市民センターの施設管理及び運営
- (7) 震災を踏まえた市民センターの役割と取組

## (1) 地域住民本位の生涯学習拠点機能

託児付き、手話通訳・要約筆記付き、夜間・土日・祝日開催、出前、オンラインを活用した講座などにより、乳幼児の親、若者、高齢者、障害者等だれもが参加しやすい環境づくりに配慮しています。



【事業例】「大沢地域出前講座」（大沢市民センター）

## (1) 地域住民本位の生涯学習拠点機能

市民による主体的で多様な活動が地域で展開されるよう、ボランティアの育成・支援及びサークル活動・市民活動の支援を行っています。ジュニアリーダーについては、各区中央市民センターと協力して活動の活性化を図っています。



広瀬市民センター ジュニアリーダーサークル MRVC くまっこ

### 【活動支援業務の例】

ジュニアリーダーの活動拠点となり、会議や研修の場を提供したり、子ども会などからの要請の窓口になったりするなど活動のサポートを行っています。

※ ジュニアリーダーサークル数 38 (令和6年1月現在)



## (2) 地域の交流・拠点機能

地域全体で、子どもの学びの環境づくりをつなげていけるよう、学校やPTA、子育て支援団体等、さまざまな地域団体等と連携し、幅広い世代の人材育成の視点を持ちながら講座の企画・運営を行っています。



【事業例】 岩切子どもふれあい事業（岩切市民センター）

## (2) 地域の交流・ 拠点機能

地域にある様々な団体の活動支援や参加の機会の拡大等のため、市民センターが地域のネットワークの拠点として地域性や拠点性を発揮し、地域に開かれた事業展開を行っています。



【事業例】 パワフルとみざわネットワーク（富沢市民センター）



### (3) 地域のコミュニティづくり機能

地域の歴史・自然・特徴的な施設などの地域資源は、地域の学習ニーズに応えるとともに、地域への愛着を育み、地域の活性化にもつながることから、市民センター講座の主要なテーマとして、各館で取り組んでいます。



【事業例】 ふるさとを知ろう～蒲生干潟の植物と生き物～  
(高砂市民センター)

### (3) 地域のコミュニティづくり機能

「市民センターまつり」や地域の高齢者の学びと交流の場となっている「老壮大学」は、市民センターの機能や特長を生かした事業として全館で実施しています。



【事業例】寺岡・紫山市民文化祭  
(寺岡市民センター)



【事業例】若林老壮大学  
(若林市民センター)

## (4) 地域のコーディネート機能

市民センターは、学びや地域活動のために市民が集い、さまざまな団体の活動拠点となっています。市民による地域づくりを支援する立場として、このような団体の学びや活動を地域で活かすことができるよう、地域住民や団体同士をつなぐこと、地域の現状や課題を地域住民が共有できる場の設定など、地域づくりにつながるネットワークの構築を推進しています。

### 【コーディネート業務の例】

より広く地域の方から意見を伺い、市民センターの運営に反映させていくために「事業運営懇話会」や「お茶っこサロン」を開催しています。

地域全体で子どもの健やかな育ちを支えるため、子どもに関わる団体等（町内会、学校、PTA、父親の会、社会学級等）の参画を得て地域イベントを開催しています。



## (5) 地域の情報 ステーション 機能

学校や区役所からのお知らせや催し物、地域団体・サークル・NPOなどからの活動や募集に関する情報、地域資源・地域課題に関する情報などを各市民センターにおいて随時収集・整理し、地域住民からの学習相談への対応や情報提供を行っています。

### 【学習情報・地域情報提供】

- ・ポスター、パンフレット等掲示物
- ・サークル情報の把握・支援
- ・施設利用者や地域住民への情報提供
- ・市民センターだよりの配付
- ・学校だよりの掲示 など



地域住民（相談者）が求める情報を提供しています。



## (6) 市民センター の施設管理

### 市民センターの使用申込みの受付及び使用承認

市民センター施設の使用許可にあたっては、「仙台市市民センター条例」等に基づき、常に公平な立場に立って取り扱いを行っています。



市民利用施設予約システムによる受付

### 施設の維持保全業務

関係法令の規定に基づき、施設、設備等の機能を良好に維持保全し運用しています。また、消防用設備・自家用電気工作物、エレベーター等の法定点検や必要な保守点検業務を定期的に行い、設備全般の機能を良好に維持できるように努めています。

## (7) 震災を踏 まえた市民 センターの 役割

### 災害時対応に係るマニュアルの整備

災害時に対応するためのマニュアルを整備し、避難者が来館してきた場合等に備えています。また、仙台市防災計画の修正等に合わせ、随時見直しを行っています。

### 地域と連携した防災体制の強化

地域団体が実施する防災訓練に積極的に参加し、災害時における役割等について共有を図っています。また、すべての市民センターにおいて防災学習に関する講座を実施し、防災情報の発信を行いながら地域の防災体制の強化に努めています。



【事業例】 八本松・郡山地域防災講座  
(八本松市民センター)



【事業例】 親子で挑戦！夏休み消防士体験  
(落合市民センター)



ひとまち ぼうた



さいごに

仙台ひと・まち交流財団は、  
連帯と協調にあふれた  
住みよい地域社会の実現のために、  
さまざまな取り組みを推進します。

